

橋本治左衛門氏文書(1)概要

- 1: 文書群番号 074009
- 2: 文書群名 橋本治左衛門氏文書(1)
- 3: 出所 橋本治左衛門家
- 4: 家業・役職等 近世：道意新田庄屋
近代：道意新田戸長／部落総代／大庄村長
- 5: 地名 摂津国武庫郡道意新田／兵庫県武庫郡道意新田／武庫郡大庄村道意新田
／尼崎市道意／尼崎市道意町
- 6: 行政区分 尼崎藩領／兵庫県第7区／西新田組戸長役場／大庄村／尼崎市
- 7: 歴史 道意新田は、承応2年（1653）に摂津国西成郡海老江村の針医師中野道意が、子息中兵衛・大坂玉造の鍵屋九兵衛・海老江村次郎兵衛の3人に新田開発願いを出させたことに始まり、寛文9年（1669）に成立した。橋本家は代々その村役人をつとめた。近代には歴代の当主が戸長、大庄村長、村会議員など地域を代表する役職に就き、村政運営に深く関わった。
- 8: 伝来 昭和50年（1975）1月、橋本治左衛門氏より寄託。代替わりに伴い、平成19年に息子泰治氏と寄託更新した。その後、平成28年4月、同氏より寄贈を受けた。
- 9: 史料入手先 橋本治左衛門氏（原蔵者）
- 10: 点数 5275点（目録件数4312件）
- 11: 年代 寛文元年（1661）～昭和26年（1951）
- 12: 構造と内容 本文書群は、①近世の道意新田関係、②近代の道意新田・大庄村関係、③橋本家の私的文書からなる。①は土地・貢租に関する史料がもつとも多く、特に免定は元文～宝暦、安永～文化年間のものほぼ揃っているほか、年貢関連の史料がまとまっているのが特徴である。これら以外には国役普請や御用金銀、戸口関係、武庫川・樋普請に関するものがある。②は村政・村況関係が多く、諸入用・選挙・教育・衛生等に関するものがある。また、持船鑑札・諸願書類や徴兵関係、下屎関係などの史料がある。③は近世から近代にかけての金融証書類、芋売買・小作といった農業経営関係、家政関係などがある。
- 13: 関連史料 橋本治左衛門氏文書(2)～(6)、橋本治左衛門家文書
- 14: 閲覧条件 原本
- 15: 作成者 中村由佳